

令和2年11月20日

報道関係各位

J A 佐 渡
(株)コープ佐渡

(株)コープ佐渡米穀センターで製造した米粉への異物混入について

日頃は、J A佐渡グループの事業についてご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

先に報道のあった、佐渡市学校給食で提供された米粉パンへの異物混入に関して、発生原因が、J A佐渡の子会社である(株)コープ佐渡の製粉工場であることが判明いたしましたので、以下の通り報告いたしますと共に給食関係者の皆様、生徒の皆様、保護者の皆様ならびに消費者の皆様へ大変ご迷惑をおかけしました事を深くお詫び申し上げます。

記

1. 発覚の経緯

11月18日午後に佐渡市教育委員会学校教育課より米粉パンへの異物混入の一報を受け、製造ラインを調査した結果以下の事が判明、(株)コープ佐渡の米粉製造工程での異物混入が判明しました。

2. 米粉への異物混入の原因

(株)コープ佐渡の米粉製造工程で、異物除去を行う「ふるい」の金属網が破損し、ほつれた糸状の金属繊維が製品に混入したものと。

長さ約20cm、幅最大2cm程度で金属網が裂けており、繊維がほつれた状態となっており、今回発見されたものは3cm位の糸状の金属繊維でした。

この「ふるい」による異物除去工程以後の製品検査等の異物混入は行われておらず、今回の事案発生につながったものです。

3. 以後の対応

(1) 製品回収について

- ① 現段階で学校給食以外からの異物混入の報告はありませんが、11月19日にすべての製品納入先へ本事案について一報を入れ、すべての未使用、未販売在庫の回収の協力依頼と返品について案内させていただきました。
- ② また、量販店、スーパーなど小売店、通販などで購入されたお客様に対して店頭掲示、HP、SNS等を通じて情報発信を行い、製品回収への協力、情報提供を依頼して参ります。
- ③ 米粉パンをはじめ菓子類など加工された商品についても、買い取り等にも応じていく方針です。

(2) 製造再開について

- ① 破損した金属網の修復を行い、安全稼働が確認された後に製造再開の予定ですが、現段階で再開の目途は立っておりません。
その間の米粉供給の代替措置についても現在協議中です。
- ② 今回の事案を受け、再発防止の徹底の観点から、製造ラインに高精度の金属探知機等の導入を検討しております。

以 上

★本件に関するお問い合わせ先

新潟県佐渡市原黒 300 番地 1

佐渡農業協同組合 総務部

引野／細野

電話 0259-27-6161

FAX 0259-27-6170

E-mail soumubucyo@ja-sado-niigata.or.jp

★製品回収に関するお問い合わせ先

新潟県佐渡市金井新保 118 番地

(株)コープ佐渡米穀センター

奥野／菊池

電話 0259-63-6110

FAX 0259-63-6181

E-mail coop-sado-01@ce.wakwak.com

【対象商品】



朱鷺と暮らす郷
さどっ粉
(米粉 100%)
規格
・ 500g
・ 20 kg



朱鷺と暮らす郷
さどっ粉
(米粉パン用ミックス粉)
規格
・ 500g
・ 1 kg
・ 20 kg



だんご粉
規格
・ 1 kg



上新粉
規格
・ 1 kg
・ 20 kg



求肥粉
規格
・ 1 kg
・ 20 kg